第8号
2014 VOL.8
隔月誌
平成26年7月発行

かなえるレター

かなえるリハビリ訪問看護ステーション



担当スタッフより

かなえるレター5号掲載の馬の人形作品に惚れ込んだリカちゃんさん。型紙をお借りし、作品作りにチャレンジされました。制作の際には型紙をお借りした利用者様にもアドバイスいただきながら作製しました！それをきっかけにできた作品は、お友達に評判になってつぎつぎ貰われていったそうです。

今月の表紙
作品　馬の軍手人形
貝塚市　リカちゃんさん

かなえるレターからのお知らせ

ご利用者数　H26/6/19時点
介護保険 464名　その他 5名
医療保険 195名　計 664名　社員数70名

ご利用者からの投稿募集



かなえるレターではご利用者の投稿を募集しています。
俳句、川柳、随筆、絵手紙など作品の種類は問いません。
あなたの作品をこの紙面で発表してみませんか？
詳細は郵送、FAX、メール、または、訪問スタッフまで
お問い合わせ下さい。あなたの投稿をお待ちしております。

かなえるリハビリ
訪問看護ステーション
〒550-0015
大阪市西区南堀江1-16-15
名城ビル4階D号室
tel 06-6531-3500
fax 06-6531-3510
e-mail：info@kanaerulink.co.jp

かなえる　～ご利用者とともに～

先日、当訪問看護ステーションのサービスを利用されているあるご利用者のご様子を取材させていただきました。

ゴルフがご趣味の方で、大学生の時からされていました。多いときは週に2回コースをまわられていたそうです。ゴルフの腕前も相当のようで、お部屋にはゴルフコンペで獲得したトロフィーがたくさん飾られています。また、壁にはゴルフのポスターやカレンダーが一面に貼られ、ゴルフがご利用者の生活の中に溶け込んでおられる様子を感じることができました。

しかし、ご利用者は今年の1月にご病気を患われ、以前のようにゴルフのコースをラウンドし、プレイすることが難しくなってしまいました。そのような状況の中、担当理学療法士とのリハビリが始まりました。

少しずつ身体が動きにくくなっていく中、身体機能の維持、向上を目的に担当療法士とともに一生懸命週1回のリハビリに取り組まれています。少しでも身体が動くようになってほしい。担当療法士の想いの中、リハプログラムの中にゴルフを取り入れることになりました。

取材中、懸命にリハビリに取り組まれているご利用者が、療法士から手渡されたゴルフのクラブを握ると、とてもいきいきとした表情を見せてくださいました。そして、そのままゴルフのスイングへ。やはり体が覚えているのか、身体は過去の記憶を取り戻し、見事なスイングを披露してくださいました。普段の生活での動きよりもダイナミックな動きがでていました。



「もう一度ゴルフがしたい。」
「リハビリをすることでちょっとでも良くなればと思う。」
ご利用者はこう語ってくださいました。

ご利用者のゴルフクラブを握った姿をみて、強く感じたことがあります。
「心が動けば体も動く。」
ご利用者の夢をかなえるために、これからも全力でサポートさせていただきたいと思います。

担当理学療法士より

訪問リハビリは週1回実施させて頂いております。基本的な動作訓練に加えて、趣味のゴルフをリハビリのプランに導入しています。

ゴルフのスイング練習は、座位と立位の両方で行なっています。練習後は筋肉のこわばりが少しやわらぎ、身体の柔軟性にも変化がみられます。
趣味のゴルフをリハビリに取り入れることで、リハビリもいきいきと取り組むことができ、楽しくリハビリを頑張っておられます。

身体機能の維持と生活の質の向上にむけて、そして、ご利用者の「ゴルフがしたい。」という想いを少しでもかなえることができるように、これからも理学療法士として全力を注いでまいりたいと思います。



理学療法士
西村　克美





ご利用者投稿のコーナー





腰痛の軽減に伴って趣味の時間も長くとれるようになられました。
色紙のはり絵や水墨画など、いつもお部屋に綺麗に飾られて、私もリハビリの際にいつも楽しく拝見しています。

担当スタッフより

福島区
辻野幸子さま

リハビリのおかげで腰の痛みも和らいで、長い時間椅子に座れるようになりました。
これからもリハビリを頑張って趣味にも楽しんで取り組みたいです。

ご利用者コメント





貝塚市　リカちゃんさん
馬の軍手人形

ご利用者コメント

型紙を貸して下さったお陰で可愛い白馬が12頭も仕上がりました。
本当にありがとうございました！

後ろ姿もかわいい白馬のお人形です！




Kさまはお花を大変好まれる方で、自宅内やベランダにはたくさんの花を飾られています。
そんなKさまの趣味は絵を描くこと。
利き手が使いにくくなったため、練習のために左手での絵画を始めたそうです。今では左手で描くことも上達されました。

額に入れて飾られている絵を眺めていると心が癒されます。
この絵のように、人を癒せる療法士を目指して頑張ります！

担当スタッフより

此花区
Kさま

かなえる
TOPIC

ケアマネ座談会　開催！





2014年5月14日に当訪問看護ステーションにて、大阪市内でご活躍されているケアマネジャーさま5名をお招きし、連携の強化と意見交換を目的に座談会を開催しました。和やかな雰囲気のもとケアマネジャー様から有意義なお話を聞くことができました。

当日は当社スタッフから「どんな療法士に利用者様を担当してほしいか？」「リハビリへ一番期待することは何か？」などの質問がされました。地域の第一線で活躍しておられるケアマネジャーの立場からのご意見は非常に参考になり、新たな気づきを得ることができました。

大いに盛り上がったこの座談会の中で、強く印象に残る言葉がありました。それは、「一生懸命な気持ちが一番。ご利用者のために一生懸命頑張る、この気持ちがあれば十分。」との言葉でした。シンプルな言葉ですが、この言葉に含まれている多くの意味をスタッフ一同再認識するとともに、我々に出来る事は何か？ということを再考するきっかけを頂くことができました。この気持ちをスタッフ一同これからも常に持ち続けていきたいと思います。

座談会後には、懇親会も開催しました。当ステーションのスタッフ20名程を交え、全ての参加者で情報交換を行い、楽しい時間を過ごすことができました。ご参加いただいたケアマネジャーの皆様、ありがとうございました。

スタッフインタビュー



名前：平野　真司
資格：作業療法士
趣味：テニス、漫画
　　蛍を観に行くこと
好きな人：嫁さん！？
長所：物持ちがいい
（中学の時のＴシャツをまだ持っています）
短所：ケチくさい

Ｑ１作業療法士になろうと思ったきっかけは何ですか？
A.**失恋？誰かに必要とされる人間になりたかったのかな？**
Ｑ２ご利用者との関わりで印象に残っていることはなんですか。
A.**利用者さんと一緒にソフトバレーボールの練習に熱中したこと**
Ｑ３仕事をしてて「やった！」と感じることは何ですか？
A.**利用者さんがやりたかった事をできるようになった時**
Ｑ４作業療法士として一番大切にしていることはなんですか？
A.**相手の思い**
Ｑ５将来の夢をおきかせください。
A.**ロト6を当てること**



気温もどんどんと上がり、季節は夏を迎えました。みなさまいかがお過ごしでしょう。今号では、本紙掲載の作品からつながった利用者様の作品が掲載でき、とても嬉しく思いました。これからもかなえるレターの内容がより充実していくように紙面作りしていきます。夏の暑さに負けず、みなさんにたくさんの笑顔を届けられるよう、社員一同精進していきます。

編集者　井戸　孝則